

第3回 再生普及推進のための連携チーム会合

日時：平成28年5月12日(木)10:00～11:30

場所：釧路地方合同庁舎 4階第三会議室

議 事

1. 環境教育の取組み及び自然再生への参加機会について
2. 自然再生の普及のためのパンフレット・パネルの作成について
3. その他(各小委員事務局からの提案・連絡事項)

配布資料一覧

- 資料 1-1 環境教育の取組み及び自然再生への参加機会について
- 資料 1-2 アンケート共通項目(案)
- 資料 2-1 自然再生の普及のためのパンフレット作成について
- 資料 2-2 釧路湿原自然再生パンフレット(素案)
- 資料 2-3 釧路湿原自然再生パネル(素案)
- 参考資料 1 再生普及推進のための連携チーム設置について
- 参考資料 2 再生普及推進のための連携チーム取組み課題

第3回 再生普及推進のための連携チーム会合出席者名簿(敬称略)

<専門家>

所属等	氏名	
再生普及小委員会委員長(前北海道教育大学釧路校准教授)	高橋 忠一	欠
再生普及小委員会副委員長(湿原再生小委員会委員長、釧路国際ウェットランドセンター主任技術委員)	新庄 久志	欠

<小委員会事務局>

機関名 [担当小委員会]	出席者		
国土交通省北海道開発局釧路開発建設部治水課 [湿原再生、旧川復元、水循環、土砂流入、 <u>地域づくり</u>]	上席治水専門官 治水専門官 開発専門職	菅原 成行 稲垣 乃吾 鈴木 美帆	
環境省北海道地方環境事務所釧路自然環境事務所 [湿原再生、森林再生]	整備計画専門官 自然保護官 係員	神馬 基夫 長谷川 修一 岩崎 辰也	
林野庁北海道森林管理局釧路湿原森林ふれあい推進センター [森林再生]	所長 自然再生指導官	志村 賢二 立野 政信	
北海道釧路総合振興局釧路建設管理部事業室事業課 北海道釧路総合振興局釧路建設管理部事業室治水課 [土砂流入]	主査(河川) 主査(河川)	片山 佳久 森下 剛志	欠 欠
北海道釧路総合振興局産業振興部商工労働観光課 [<u>地域づくり</u>]	課長 観光振興係長	岩淵 晃二 佐々木 貴光	欠

※平成28年1月に地域づくり小委員会が設置されたため、追加した。

<事務局>

機関名	出席者		
環境省北海道地方環境事務所釧路自然環境事務所 [再生普及]	国立公園課課長 補佐 釧路湿原自然保護官	杉本 頼優 寺内 聡	
公益財団法人北海道環境財団 (再生普及行動計画オフィス)	事務局次長 環境教育推進課 主査	久保田 学 山本 泰志 安田 智子	

資料 1-1

環境教育の取組み及び自然再生への参加機会について

2016年5月10日

再生普及行動計画オフィス

各小委事務局から事前にご提供いただいた情報は次のとおり。

●：主催事業 ○：協力事業

担当	自然再生への参加機会づくり	
	自然再生を活用した環境教育の取組み	自然再生への参加の機会づくり
湿原再生	—	<p><開建治水課></p> <p>● <u>釧路湿原を再生しよう！未利用地を湿原に再生する取組み</u> <u>幌呂地区湿原再生現地見学会</u></p> <p>日時：平成28年7月～8月 場所：幌呂地区湿原再生箇所（鶴居村下幌呂） 内容：事業説明＋現場見学＋自然再生体験（ヨシ移植） 対象：一般市民</p>
	—	<p><環境省></p> <p>● <u>アウトドア好き集まれ in 達古武湖</u></p> <p>日時：平成28年8月～9月 場所：釧路町達古武湖 内容：カヌーを使つてのヒシ刈り 対象：独身男女</p>
旧川復元	—	<p><開建治水課></p> <p>● <u>釧路湿原を再生しよう！直線河道を蛇行河川に戻す取組み</u> <u>茅沼地区旧川復元現地見学会</u></p> <p>日時：平成28年7月～9月 場所：茅沼地区旧川復元箇所（標茶町コッタロ原野） 内容：事業説明＋現場見学（復元箇所eボート川下り）</p>
森林再生	—	<p><林野庁ふれセン></p> <p>● <u>雷別ドングリ倶楽部</u></p> <p>日時：年5回開催予定 場所：標茶町雷別地区国有林 内容：植樹、下刈などの保育活動 （本倶楽部は、雷別地区国有林の森林再生のためのボランティア活動。）</p> <p>● <u>ボランティア植樹</u></p> <p>日時：5月28日（土） 場所：標茶町雷別地区国有林 内容：植樹 （雷別地区国有林の森林再生のための市民参加による植樹）</p>

<p style="text-align: center;">森林再生</p>	<p style="text-align: center;">—</p>	<p><環境省></p> <p>●<u>達古武の森朝のお散歩～森林再生の森を歩いてみよう！～</u> 日時：平成28年8月7日（日）予定 場所：達古武の森林再生地 内容：事業説明＋現場見学 対象：達古武オートキャンプ場宿泊者</p> <p>●<u>自然再生を考える調査体験会2016「森づくりと生き物調べ」</u> 日時：平成28年8月27日（土） 場所：達古武の森林再生地 内容：事業説明＋現場見学＋森の動物調査 対象：まなぼつと探検隊（釧路市生涯学習センターと共催）</p> <p>●<u>自然再生を考える調査体験会2016「沢の生き物調べ」</u> 日時：平成29年2月（予定） 場所：達古武の森林再生地 内容：事業説明＋現場見学＋冬の沢の生き物観察 対象：一般市民</p>
<p style="text-align: center;">水循環</p>	<p style="text-align: center;">—</p>	<p>開催日未定</p>
<p style="text-align: center;">地域づくり</p>	<p style="text-align: center;">—</p>	<p style="text-align: center;">—</p>
<p style="text-align: center;">土砂流入</p>	<p style="text-align: center;">—</p>	<p><建設管理部治水課></p> <p>●<u>久著呂川自然再生の見学ツアー</u> 日時：平成28年8月18日（木）予定 場所：久著呂川流域及び事業実施箇所 内容：事業説明＋現場見学 対象：一般市民</p>

再生普及	<p><環境省></p> <p>●体感！釧路湿原～理科と社会の視点から～</p> <p>日時：平成28年7月7日（木） 場所：土砂流入対策自然再生事業地 （鶴居村下久著呂、中久著呂） 内容：現場見学＋事業説明 対象：小学校・中学校・高等学校教員 共催：釧路教育研究センター</p> <p>●再生事業地現場見学会(仮)</p> <p>日時：平成28年9月～10月（未定） 場所：達古武湖再生事業地（釧路町達古武）（予定） 内容：現場見学＋事業説明＋体験 対象：教員、学校支援WG 構成員</p> <p>○鶴居村立鶴居小学校 5年生理科「流れる水のはたらき」</p> <p>【実施支援】</p> <p>日時：平成28年6月～7月（未定） 場所：土砂流入対策自然再生事業地（予定） （鶴居村下久著呂、中久著呂） 内容：フィールドワーク＋現場見学＋事業説明 対象：鶴居小学校5年生児童</p> <p>○釧路湖陵高校 釧路湿原巡検【実施支援】</p> <p>日時：平成28年8月3日（水）～4日（木） 場所：赤沼 土砂流入対策自然再生事業地 （鶴居村下久著呂、中久著呂） 内容：フィールドワーク＋現場見学＋事業説明 対象：釧路湖陵高校 理数科1学年41名</p> <p>●第17回フィールドワークショップ</p> <p>日時：7月26日（火） 場所：未定 内容：未定 対象：ワンダグリンダ・プロジェクト参加者</p>	<p><ワンダグリンダ参加活動による実践予定></p> <p>○みんなで調べる復元河川的环境・2016 夏</p> <p>日時：平成28年7月10日（日） 場所：釧路川茅沼地区 内容：蛇行復元された水辺環境の調査 対象：一般（KIWC主催・環境調査） 主催：釧路国際ウェットランドセンター</p> <p>○タンチョウの冬の食事場所を作ろう</p> <p>日時：7月 場所：鶴居村 内容：枯れ木や繁茂した木の伐採作業 対象：一般 主催：鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ</p> <p>○特定外来生物ウチダザリガニの捕獲体験</p> <p>日時：平成27年7月26日（日） 場所：温根内ビジターセンター 内容：ウチダザリガニの捕獲体験と試食 対象：親子参加（小学生以上） 主催：釧路湿原国立公園ボランティアレンジャーの会&こどもエコクラブくしろ</p> <p>○カヌーDE 清掃 in 達古武湖</p> <p>日時：9月 場所：達古武湖 内容：カヌーに乗ってのゴミ拾いと「ヒシの実」試食 対象：一般 主催：環境コンサルタント株式会社</p>
------	---	---

アンケート共通項目(案)

●あなたの年齢、性別、どこからいらっしゃったかを教えてください。

年齢 9才以下 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70才以上

性別 男性 女性

どこから? 道内 (市町村:) 道外 (都府県:)

●今日の行事をどのようにして知りましたか?

チラシ・ポスター 新聞 ラジオ インターネット 知人 その他()

●今日の活動のご感想をお聞かせ下さい

とても満足 やや満足 どちらともいえない やや不満 とても不満

よろしければその理由を教えてください

()

●今日の活動が釧路湿原の自然再生につながったという実感がありますか?

とてもあった ややあった どちらともいえない あまり感じない ほとんど感じなかった

よろしければその理由を教えてください

()

●釧路湿原の保全や再生に今後ともかかわっていきたいと思いますか?

とても思う やや思う どちらともいえない あまり思わない まったく思わない

●今後どのような行事があったら参加したいと思いますか?

●そのほかご意見をお聞かせ下さい

自然再生の普及のためのパンフレット作成について

○背景・目的

- ・釧路湿原自然再生事業の全体像がわかる資料は、協議会発足時点に作成された数種類のパンフレットや冊子以外になく、以降更新されていない。
- ・協議会発足から 10 年が経過し、事業が拡大し、成果も見られていることから、更新された内容のパンフレットを作成する必要がある。
- ・広く一般に配布するものではなく、各小委事務局で行っている現地見学会、地元説明の機会等で説明者が使用することを想定。
- ・中学生以上が、口頭説明付きで理解できる内容とする。

○第 26 回再生普及小委員会（平成 28 年 1 月 15 日）での意見

- ・標題は「湿原とともに暮らす未来の子どもたちのために」がよい。
- ・中学生でもわかりやすく、湿原の自然再生が手に取るように理解できる形にする必要がある。
- ・釧路湿原や自然再生事業に興味を持っていない方々を対象にした方が効果的ではないか。
- ・この文章量では読み返す人はいないのではないか。
- ・現場で説明する際に使用するには、ビジュアル的にわかりやすいものがよい。文字量が多すぎる。
- ・協議会発足時に、いつの頃の湿原に戻すのか、阿寒川流域を含むべきか、湿原面積の数字の統一といった議論があった。これらの経緯も書いてほしい。
- ・一般向けパンフレット（1 枚両面程度？）も作成してほしい。
- ・パンフレットは WEB 上で公開すべき。そのために著作権上の整理が必要。
- ・各事業がどのような機能や価値を持つのか、機能や価値にナンバリングしてこの事業は何番と何番の機能を重視して行っている、等示すとよい。
- ・パンフレットができたなら、自然ガイドが自然再生についてもガイドできるよう講習等企画してほしい。

○今後の作業

- ▶ 8 月末メドで、各小委事務局で以下の作業を実施し、環境省へ
 - ・文章の簡略化
 - ・図表データの更新（H27 年度時点のデータに）
 - ・高画質の写真、図表の提供（写真データは極力 3 MB 以上）
- ▶ 年内メドで、体裁の統一（環境省が中心）
 - ・各小委事務局と普及小事務局で、情報量や内容等個別調整
- ▶（予算が工面できれば）年度内にデザイン・印刷
 - ・印刷会社等にデザイン外注

○確認事項

- ・版は「釧路湿原自然再生協議会」で確保（担当：環境省）。必要に応じて随時更新できるようにする。
※そのため、写真や図表は著作権フリーのものを
- ・版は環境省から各小委事務局に提供。初版以降は各小委事務局で必要に応じて増刷。
- ・初版の印刷部数は？
- ・修正は各小委事務局から環境省に申し出、更新データを提出。環境省は版を作成後、各小委事務局に提供。
- ・絵図面や図表等は体裁やタッチの統一が困難であり、印刷会社等に作成させた場合には、意図を正確に表現できない可能性。そのため絵図面や図表は、原則各事務局提供のものをそのまま使用する。